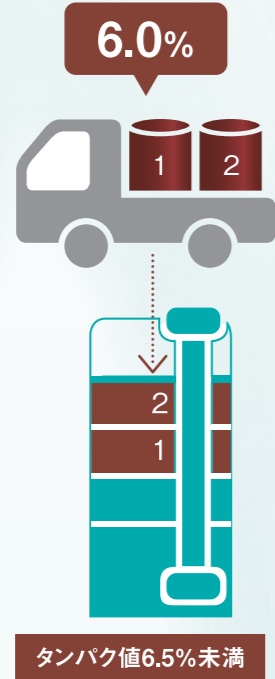


仕分け乾燥で品質向上・高付加価値化

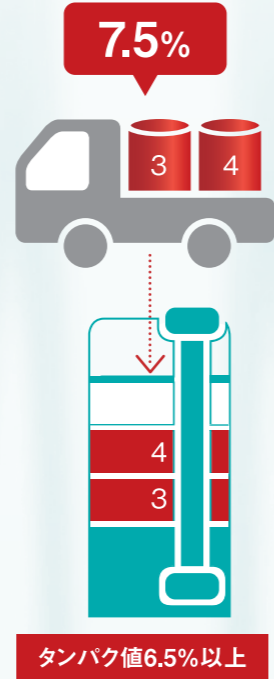
KSAS対応コンバインで刈りながら
コンテナ毎に、タンパク値・水分値を測定できます。

タンパク仕分け

タンパク値6.5%未満のコンテナを
1つの乾燥機にまとめて乾燥



タンパク値6.5%以上のコンテナを
1つの乾燥機にまとめて乾燥



事前に設定したタンパク値を基準値とした「良食味米」と「普通米」の2区分になるように、
搬送コンテナ毎に張込む乾燥機をナビゲーションする。

KSAS対応コンバインで測定した「収量」「食味」は、コンテナごとで管理できます。
コンテナの情報は乾燥調製施設の荷受責任者に直接伝わります。

直接通信対応コンバインではコンテナを自動認識!

荷受作業者

クラウドサービス

NEW

コンバイン・アンローダ先端に取付けられた「無線タグ読取機」で
コンテナごとに取付けた「無線タグ」を自動で読取ります。

対応コンテナ・フレコンバッグ

- ・タイショー
- ・田中産業
- ・親和工業

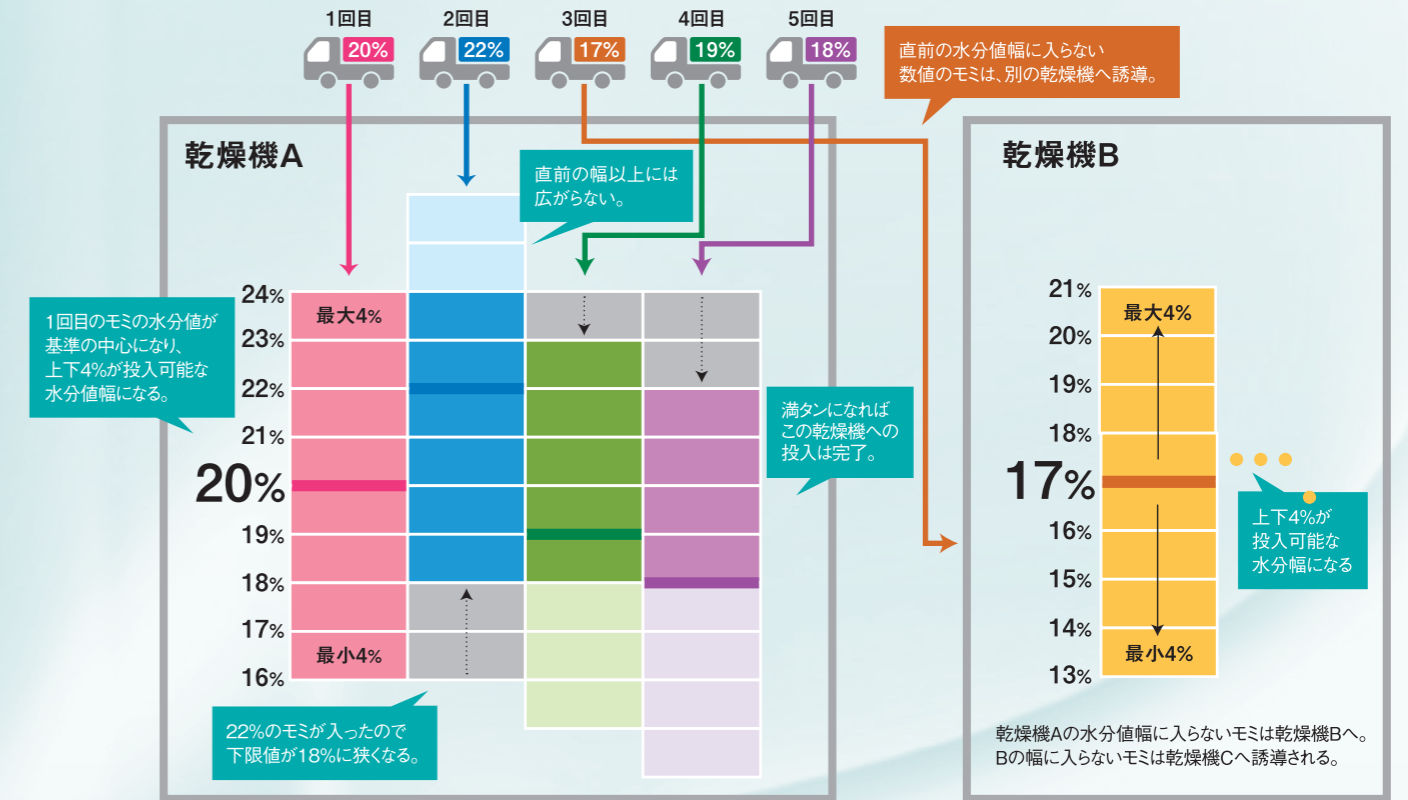
※直接通信対応コンバイン以外ではスマートフォンで選択します。

美しいお米づくりで高収益化が図れます。

水分仕分け

水分仕分けの一例
※水分値幅を4.1%未満に設定した場合

設定した水分値幅のモミを乾燥機にまとめられるので、効率的に乾燥でき、燃料の節約にもなります。



乾燥機Aを優先して満タンにするから、ムダのない乾燥が可能。

水分ムラのない乾燥で、時間・燃料も節約。



タンパク仕分け

株式会社 RICEBALL
鈴木 社長
(秋田県大仙市)

お客さまの声

マグロでいえば、大トロの部分はこれだけしか取れないという差別化をお米でしたかった。タンパク値の良いものだけを集め、選別で2mm以上の大粒だけにして販売するため「タンパク仕分け」を始めました。農業はカッコいい。「魅せる農業」を世の中に発信したいですね。



水分仕分け

平塚ライスセンター
古谷 様
(茨城県結城郡)

お客さまの声

圃場ごとに水分値の異なるモミが、一つの乾燥機に入ると水分ムラができてしまう。それにより1等だった米が2等になることもある。そこでKSAS対応コンバインで測定した水分値で、乾燥機を分けて乾燥しています。時間や燃料費の削減、高品質米の乾燥が可能になりました。